

## まちづくり地区懇談会（沢区）会議録

地区名：沢区

日時：平成28年11月12日（土）17：00～18：30

会場：沢公民館

町参加者：町長・副町長・唐澤(勝)課長・三井室長・今井担当課長・田中係長  
平澤係員・小松

参加人数：41人（男性38人：女性3人）※町・主催者、報道機関を除く

報道機関：－

主な発言：※要約・箇条書きにて記録

参加者

- ①沢区でも松くい虫の被害発生により、くん蒸している。町の被害状況と、松くい虫対策の補正予算の用途は。
- ②町HPのリニューアルに伴って、HPが見られなくなった。問い合わせると「バージョンが低いせい」と言われたが、他自治体や企業のHPではそんなことなかった。誰でも見られるようにするべきではないか。

町長

- ①標高900mあたりまで被害が出ている。最先端は福与、三日町。福与については、2km松がないと拡大しないということから皆伐する予定。今後も伐倒していく計画。松茸山に影響が出ないようにしていきたい。
- ②担当課に持ち帰り、検討・対策したい。

参加者

- ①アレチウリ・アメシロ対策について、区の予算を投入して駆除しているが追いつかない状況。特に中央道とバイパス周辺。町としてどのように考えているか。
- ②ゴミ関連について、不法投棄もあるが不適切なゴミ出しがあり、アパート居住者の割合が高い。アパート所有者への依頼もしているが、入居者への情報伝達が難しい。町としては、どのようにアプローチするか考えているか。
- ③グリーンベルトを設置したことにより、歩道と車道の段差がなくなり、余計に危険になったという声がある。
- ④ながたドームの設備・備品の痛みが激しい。町外の利用者からも指摘される。町に話をしても予算がないと言われてしまう。

町長

- ①町だけでは対応できない箇所ということもあるが、町内統一して対策が必要と考える。
- ②区にお願いしたいところだが、実態を鑑み、町としても対応していきたい。
- ③段差の有無の必要性は意見の分かれるところだが、県では一定の段差があった方がいいという考え。今後のものは段差を設置する予定。
- ④予算がないのは事実。

文化スポーツ課長

- ④ドームは延べ3万人の利用がある。予算の関係もあるので他施設と合わせ優先順位をつけ順次直していく。

参加者

- ①沢区を通るバイパスには全て未供用部分がある。ケヤキが大きくなり、見通しも悪く落葉の処理も大変。除草も区議の有志で行っているのが事実。早く4車線化をしてほしい。

町長

- ①松島バイパスは事業完了。県の管轄ということもあり難しい問題。用地買収して30年経過は県内でもあまりない。4車線化の要望は町からも声を上げていくが、地域からも声を上げてほしい。現状の管理も相談してほしい。

参加者

- ①元区議の有志でバイパスの除草、地下道の清掃をしていた。10年が経ち、フレンドワークと分担してやっていたが止めた経過あり。熊野坂付近のバイパス西側は業者が草刈りをしているが、東側は手付かずになっている。
- ②町営住宅について、入居者の募集停止を行っている棟もあり、今後どうする予定か。

町長

- ①県との話し合いで取り決めができたが、なかなか県が進めてくれない。
- ②入居者の募集停止をしている平屋の棟については、入居者がいないところから解体予定。2階建ての棟については、耐震工事が必要。どうするか検討していくが、福祉住宅は必要と考えているので、更地売却は考えていない。

参加者

- ①ながた自然公園について、遊歩道がどこにあるかわからないくらいの状況。アスレチックも数年前より使える状況にない。地元の人には利用しない。大芝公園へ行ってしまう。是非とも遊歩道を整備してほしい。

町長

- ①遊歩道は一応整備したが、一般道も組み入れた遊歩道となる。傾斜地ということもあり、大芝公園と比較されると厳しいものがあるが、大芝公園と違ったそういう遊歩道だと理解してご利用してほしい。

文化スポーツ課長

- ①整備はした。高低差があるのは地形上のこともあるので、そういう遊歩道だどご理解いただきたい。

参加者

- ①雨水排水工事の進捗状況について、H29の完成ということでもいいか。

町長

- ①H28は、北小上の交差点にボックスを入れ、H29に沢保北側の道路にボックスを入れ完成

としたい。完成を引き延ばすつもりはなく、県等に交付金の要望をしていく。  
他地区で同規模の工事をするのは無理。他の処理方法を考えていきたい。

参加者

- ①長寿のお祝い金を一律としているが、高齢者の中にも経済状況の差がある。一律は止め、本当に困っている世帯を手厚くするなどして、浮いたお金を子ども達の福祉サービスに充てるようなメリハリのある施策をしてほしい。

町長

- ① 務事業の見直しをしながら、町としてできることをしていきたいと思う。

参加者

- ①下水道管の更新について、沢は処理場から一番遠く、最上流のため町内では最後の方での供用開始となったが、処理場に近く下流で、早くから供用開始となった木下周辺とは更新時期が違う。下流部がダメになった時、遅くに供用開始となったにも関わらず上流部も使えなくなることがないように、徐々に管の更新をしてほしい。

町長

- ①接続率は80%くらい、接続してほしい。不明水多い。西の農集地区を統廃合で公共下水道とする予定。

以上